

診療部

【腎臓内科】

『論文』

- 雑誌名 : BMC Nephrol. 2018
 題名 : Corticosteroids pulse therapy and oral corticosteroids therapy for IgA nephropathy patients with advanced chronic kidney disease: results of a multicenter, large-scale, long-term observational cohort study.
 著者 : Tsunoda R, Usui J, Hoshino J, Fujii T, Suzuki S, Takeichi K, Ubara Y, Yamagata K.
 巻、ページ、年度 : 2018 Sep 6;19(1):222. doi: 10.1186/s12882-018-1019-x.
- 雑誌名 : Clin Exp Nephrol.
 題名 : Association between renal outcome and the number of steroid pulse therapies after tonsillectomy in patients with IgA nephropathy.
 著者 : Takada D, Hoshino J, Fujii T, Usui J, Fujii T, Ohashi K, Takaichi K, Suzuki, Yamagata K, Ubara Y.
 巻、ページ、年度 : 2019 Mar;23(3):335-341
- 雑誌名 : 秋田腎不全研究会誌
 題名 : 透析回避は高望み？当院「CKD 教育入院」の効き目
 著者 : 鈴木理志
 巻、ページ、年度 : vol. 21 9-13 2018
- 雑誌名 : 日本透析医会雑誌
 題名 : 透析回避は高望み？当院「CKD 教育入院」の効き目
 著者 : 鈴木理志
 巻、ページ、年度 : vol. 33 No. 3 550-552 2018

『国際学会』

- 学会名 : 55th ERA-EDTA congress 2018
 開催日 : May 24-27, 2018
 会場所 : Copenhagen, Denmark
 演題 : The level of serum magnesium is associated with mortality but not with progression of vascular calcification in patients undergoing hemodialysis for at least 3 years
 演者 : T. Fujii, K. Saito, J. Koshizaka, N. Yamauchi, M. Kimura, M. Morimoto, M. Shinozaki, N. Terasaki, M. Shinozaki, H. Tanaka, S. Suzuki
- 学会名 : 55th ERA-EDTA congress 2018
 開催日 : May 24-27, 2018
 会場所 : Copenhagen, Denmark
 演題 : Presence or absence of post-remission relapse, long-term outcome, and relapse-associated factors in 127 patients with idiopathic membranous nephropathy complicated by nephrotic syndrome
 演者 : H. Tanaka, T. Fujii, M. Nagata, J. Koshizaka, N. Yamauchi, K. Saito, M. Morimoto, N. Terasaki, S. Suzuki,

学 会 名 : ASN KIDNEY WEEK 2018
 開 催 日 : Oct. 23-28, 2018
 場 所 : San Diego, USA
 演 題 : Serum magnesium value at 1 year after initiation of hemodialysis is a significant predictive factor of all-cause mortality
 演 者 : T.Fujii, K. Saito, J. Koshizaka, N. Yamauchi, N. Terasaki, H. Tanaka, S. Suzuki

『国内学会』

学 会 名 : 第 61 回日本腎臓学会総会
 開 催 日 : 2018 年 6 月 8 日 - 10 日
 場 所 : 朱鷺メッセ 新潟
 演 題 : Importance of the Oxford C score for a long-term renal prognosis in patients with IgA nephropathy
 演 者 : T.Fujii, S. Suzuki, N. Yamauchi, M. Kimura, J. Koshizaka, K. Saito, S. Shinozaki, M. Morimoto, N. Terasaki, H. Tanaka

学 会 名 : 第 63 回日本透析医学会総会
 開 催 日 : 2018 年 6 月 29 日 - 7 月 1 日
 場 所 : 神戸
 演 題 : マグネシウムの生命予後および血管石灰化との関連性の検討
 演 者 : 藤井隆之、齋藤快児、永田真依子、越坂純也、山内伸章、森本真有、篠崎みずき、寺崎紀子、田中宏明、鈴木理志

学 会 名 : 第 63 回日本透析医学会総会
 開 催 日 : 2018 年 6 月 29 日 - 7 月 1 日
 場 所 : 神戸
 演 題 : 維持血液透析患者に呼吸不全で発症した筋萎縮性側索硬化症の希な一例
 演 者 : 田中宏明、越坂純也、森本真有、齋藤快児、山内伸章、寺崎紀子、藤井隆之、鈴木理志

学 会 名 : 第 63 回日本透析医学会総会
 開 催 日 : 2018 年 6 月 29 日 - 7 月 1 日
 場 所 : 神戸
 演 題 : シンポジウム 6. 改定腹膜透析ガイドラインの目指すもの : CQ 腹膜透析患者では glucose based solution 単独使用に対して、icodextrin 液使用は有効か？
 演 者 : 菅野厚博、藤井隆之、藤倉恵美、渡邊公雄、辻本康

学 会 名 : 第 63 回日本透析医学会総会 (座長)
 開 催 日 : 2018 年 6 月 29 日 - 7 月 1 日
 場 所 : 神戸
 演 題 : 栄養 / サルコペニア・フレイル 01404-1409
 演 者 : 藤井隆之

学 会 名 : 第 20 回 日本骨粗鬆症学会
 開 催 日 : 2018 年 10 月 27 日
 場 所 : 長崎ブリックホール
 演 題 : 保存期腎不全期から透析期にかけての骨粗鬆症および骨折予防の取り組み
 演 者 : 越坂純也

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 46 回千葉県透析研究会 日 : 2018 年 11 月 25 日 所 : 幕張メッセ 題 : 血液透析導入 1 年後のマグネシウム値は生命予後の予測因子である 者 : 藤井隆之、鈴木理志、山内伸章、永田真依子、越坂純也、斎藤快児、 篠崎みずき、森本真有、寺崎紀子、田中宏明
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 46 回千葉県透析研究会 (座長) 日 : 2018 年 11 月 25 日 所 : 幕張メッセ 者 : 藤井隆之
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 2 回 地域連携システム学会 日 : 2018 年 12 月 24 日 所 : 東京女子医大八千代医療センター 題 : 腎臓医が食いつく病診連携のツボ 者 : 鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 42 回 IgA 腎症研究会 日 : 2019 年 2 月 2 日 所 : 東京慈恵会医科大学 1 号館講堂 題 : わが国の高齢 IgA 腎症の診療実態と腎予後 ー多施設共同大規模長期コホートー 者 : 角田亮也、臼井丈一、藤井隆之、星野純一、鈴木理志、乳原善文、 高市憲明、山縣邦弘

『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : NST 研修 講義 日 : 2018 年 9 月 6 日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6 階ホール 題 : 慢性腎臓病 (CKD) と栄養 者 : 藤井隆之
-----------------------	--------	---

『講 演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演	名 : 習志野市医師会学術講演会 日 : 2018 年 4 月 18 日 所 : ホテル ザ・マンハッタン 名 : CKD はつらいよ～見栄えだけしか能がない 者 : 鈴木理志
講 開 場 講 講	演 催 演 演	名 : 北総 CKD セミナー 日 : 2018 年 4 月 25 日 所 : ホテルマークワン CNT 名 : CKD 教育入院、地味に効く 者 : 鈴木理志

講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 第28回 日立腎セミナー 日 : 2018年5月30日 所 : 日立総合病院 名 : ガイドライン、および私の実臨床 者 : 鈴木理志
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 印旛糖尿病セミナー 日 : 2018年5月31日 所 : ウィシュトンホテル・ユーカリ 名 : 糖尿病性腎症について 腎臓内科の立場から 者 : 藤井隆之
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 第42回 青森人工透析研究会 日 : 2018年6月3日 所 : 五所川原市ふるさと交流圏民センター 名 : 透析回避は高望み? 当院「CKD 教育入院」の効き目 者 : 鈴木理志
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 第2回 北総病診連携の会 心不全のトータルマネジメント 日 : 2018年6月21日 所 : ウィシュトンホテル・ユーカリ 名 : 当院のトルバプタン使用経験からの考察～腎臓内科の立場から 者 : 越坂純也
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : SHPT 治療サミット in CHIBA 日 : 2018年7月15日 所 : 京成ホテル ミラマーレ 名 : エテルカルセチドの有用性～エテルカルセチドの新規投与と従来薬 からの切り替えデータから～ 者 : 藤井隆之
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : さくら健康祭り 日 : 2018年7月21日 所 : イオンタウンユーカリが丘 名 : 骨と生活習慣病との関わりを知ろう! 者 : 藤井隆之
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : オルケディア錠発売記念講演会 in 千葉 日 : 2018年7月26日 所 : 京成ホテルミラマーレ 名 : 当院における SHPT の診療とエボカルセトの使用経験 者 : 田中宏明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : Chugai Nephrology Forum 日 : 2018年8月2日 所 : オークラフロンティアホテルつくば 名 : 腎保護のために際立つ2つの戦略 者 : 鈴木理志
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 佐倉地区糖尿病学術講演会 日 : 2018年8月23日 所 : ウィシュトンホテル・ユーカリ 名 : ヘソ曲がりに読み解く、DKD と SGLT2 阻害薬 者 : 鈴木理志

講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 者	: 腎疾患と代謝を考える会 (座長) : 2018年9月7日 : ヒルトン成田 : 藤井隆之
講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: Educational Conference for Medical Research 2018 : 2018年9月28日 : アンソレイエ : 慢性腎臓病患者における骨密度と冠動脈石灰化指数に関する因子の検討 : 越坂純也
講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: Sakura CKD Joint Conference : 2018年10月12日 : 東邦大学医療センター佐倉病院 : 日常診療に潜む ANCA 関連腎炎 : 山内伸章
講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 市民公開講座 in 千葉ニュータウン 骨の健康のことを気にしたことはありますか? : 2018年10月13日 : イオンシネマ in 千葉ニュータウン : 骨と生活習慣病との関わりを知ろう! : 藤井隆之
講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 東葛南部 CKD セミナー 2018 : 2018年10月18日 : TKP ガーデンシティ幕張 : チーム医療?いまだ発展途上の CKD 教育入院 : 鈴木理志
講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 印旛市郡 CKD 連携セミナー : 2019年1月25日 : 北総栄病院 : 腎疾患の特異性と腎臓内科医の頭の中 : 鈴木理志
講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: SHPT 治療フォーラム in 印旛 -注射で始まる SHPT 治療- : 2019年1月31日 : ヒルトン成田 : 注射で始める SHPT 治療のメリットについて : 藤井隆之
講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 腎臓病イベント 知ろう!守ろう!腎臓 : 2019年3月2日 : 聖隷佐倉市民病院 1階 : 講演『知ろう!守ろう!腎臓』 : 田中宏明
講演 開場 講演	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 第11回印旛薬剤フォーラム : 2019年3月7日 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール : DKD (糖尿病性腎臓病) と糖尿病性腎症の違いは? ~治療法をめぐる最近の topic を含めて~ : 藤井隆之

講	演	会	名	那須郡市医師会学術講演会
開	催		日	2019年3月27日
場			所	割烹石山
講	演		名	へソ曲がりに読み解く、DKDとSGLT2阻害薬
講	演		者	鈴木理志

『その他』

そ	の	他	：	長寿リン.jp ドクターに学ぶ透析
日		付	：	2018年4月22日取材、2019年1月17日web公開
場		所	：	ウィシュトンユーカリが丘
題		名	：	透析でいきいき長生き
氏		名	：	藤井隆之

そ	の	他	：	Practice of network
日		付	：	2018年6月22日取材
場		所	：	聖隷佐倉市民病院6階
題		名	：	腎疾患のすべての段階に対応する腎臓内科を支える多職種スタッフによるチーム医療
氏		名	：	鈴木理志、藤井隆之、椎名由美子、高橋由起、飯塚由佳、有田雅哉、山口智也、小倉文子、源間理枝

【消化器内科】

『国内学会』

学	会	名	：	第15回日本消化管学会総会
開	催	日	：	2019年2月1日－3日
場		所	：	佐賀県佐賀市
演		題	：	炎症性ポリープを伴った反転大腸憩室症の一例
演		者	：	矢挽 眞士

『講演』

講	演	会	名	：	ルストロンボパグ研究会
開	催		日	：	2018年4月26日
場			所	：	千葉県千葉市
講	演		名	：	齊藤将喜
講	演		者	：	当院における観血的手技後の出血例の検討

講	演	会	名	：	C型肝炎と肝がんを考える
開	催		日	：	2018年12月11日
場			所	：	文化放送
講	演		者	：	佐藤慎一

講演会名 : 第6回市民公開講座
開催日 : 2019年1月12日
場所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール
講演者 : 肝臓癌、膵癌の診断と治療
齊藤将喜

講演会名 : 私的二次救急医療機関への特別交付税セミナー
開催日 : 2019年3月9日
場所 : 全国町村会館
講演者 : 特別交付税活用事例紹介
佐藤慎一

【緩和医療科】

『論文』

雑誌名 : 薬局
題名 : 【高齢患者の Overuse/Underuse 過剰でも過少でもない薬剤の適正使用を考える】 Overuse/Underuse を見逃さないプロのみかたと対処法！
著者 : 村上敏史、木谷哲
巻、ページ、年度 : 70巻2号 Page280-285

『国内学会』

学会名 : 第23回日本緩和医療学会学術大会
開催日 : 2018年6月15日-17日
場所 : 神戸国際展示場、神戸国際会議場、神戸ポートピアホテル
演題 : 緩和療養中のがん患者の口腔不快事象に対する半夏瀉心湯と蜂蜜の含嗽による有効性の検討
演者 : 村上敏史、五十嵐麻美、宮野加奈子、上園保仁、八岡和歌子、上野尚雄、鈴木恵里、石井妙子、松田裕美

『講義』

講義名 : 緩和ケア研修会
開催日 : 2018年7月1日
場所 : 独立行政法人 労働者健康安全機構 千葉ろうさい病院
演題 : 呼吸器症状
演者 : 村上敏史

講義名 : 緩和ケア研修会
開催日 : 2018年9月2日
場所 : 国立病院機構千葉医療センター
演題 : 疼痛事例検討
演者 : 村上敏史

講 開 場 演 演	義 催	名 : 緩和ケア研修会 日 : 2018年9月2日 所 : 国立病院機構千葉医療センター 題 : 療養場所の選択と地域連携 者 : 村上敏史
講 開 場 演 演	義 催	名 : 平成30年度 千葉県がんセンター緩和ケア研修会 日 : 2018年9月29日 所 : 千葉県がんセンター 題 : がん性疼痛の評価と治療 者 : 村上敏史
講 開 場 演 演	義 催	名 : 緩和ケア研修会 日 : 2018年11月4日 所 : 国保直営総合病院 君津中央病院 題 : 呼吸困難 者 : 村上敏史
講 開 場 演 演	義 催	名 : 緩和ケア研修会 日 : 2018年11月4日 所 : 国保直営総合病院 君津中央病院 題 : 消化器症状 者 : 村上敏史
講 開 場 演 演	義 催	名 : がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会 日 : 2018年11月18日 所 : 東京慈恵会医科大学附属第三病院 題 : コミュニケーション、がん疼痛事例検討、療養場所の選択と地域連携 (グループワーク協力) 者 : 村上敏史
講 開 場 演 演	義 催	名 : がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会 日 : 2019年3月2日 所 : 東京慈恵会医科大学附属第三病院 題 : コミュニケーション、がん疼痛事例検討、療養場所の選択と地域連携 (グループワーク協力) 者 : 村上敏史

『講演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 : 第66回 オンコロジーカンファレンス 緩和ケアスキルアップセミナー 日 : 2018年8月1日 所 : 東邦大学医療センター佐倉病院 名 : 緩和医療における薬物治療について 者 : 村上敏史
-----------------------	------------------	---

『その他』

そ の 氏	の 他 名	: 第24回 日本緩和医療学会学術大会 査読委員 村上 敏史
-------------	-------------	-----------------------------------

そ の 他 : 日本緩和医療学会誌 論文査読
氏 名 : 村上 敏史

そ の 他 : 平成 30 年度千葉県がん診療連携協議会緩和医療専門部会 委員
氏 名 : 村上 敏史

【循環器科】

『講 演』

講 演 会 名 : 北総病院連携の会
開 催 日 : 2018 年 6 月 21 日
場 所 : ウィンストンホテル・ユーカリ
講 演 名 : 心不全のトータルマネージメント
講 演 者 : 徳山権一

講 演 会 名 : 佐倉循環器フォーラム
開 催 日 : 2018 年 10 月 4 日
場 所 : 聖隷佐倉市民病院
講 演 名 : 慢性心不全の最新治療
講 演 者 : 徳山権一

講 演 会 名 : 第 28 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会
開 催 日 : 2018 年 11 月 10 日
場 所 : 幕張メッセ国際会議場
講 演 名 : COPD を理解するための左心不全の病態生理
講 演 者 : 徳山権一

【外科】

『論 文』

雑 誌 名 : Stem Cells and Cancer in Hepatology
題 名 : The Role of Stem Cells in the Hepatobiliary System and in
Cancer Development: a Surgeon's Perspective
著 者 : Naoto Koike, (Zheng, Y.W., ed.)
巻、ページ、年度 : Chapter 11, 211-253, Elsevier, 2018

雑 誌 名 : 癌と化学療法
題 名 : 大腸癌術後 CapeOX 療法にて DPD 欠損により重度の骨髄抑制を伴っ
た 1 例
著 者 : 渡邊裕樹, 有田誠司, 武内俊章, 大島祐二, 小池直人
巻、ページ、年度 : 45, 1661-4, 2018

『国内学会』

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 28 回骨盤外科機能温存研究会 日 : 2018 年 6 月 2 日 所 : ホテルスプリングス幕張 題 : 膀胱温存が可能であった結腸膀胱瘻を有する進行大腸癌の 2 切除例 者 : 小池直人、大島祐二、武内俊章、有田誠司、五十嵐辰男
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 30 回日本肝胆膵外科学会学術集会 日 : 2018 年 6 月 7 日 所 : パシフィコ横浜 題 : Evaluation of surgical outcome after pancreatoduodenectomy in extremely elderly patients 者 : Naoto Koike, Yuji Ohshima
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 73 回日本消化器外科学会総会 日 : 2018 年 7 月 12 日 所 : 鹿児島 題 : 肝細胞癌における PD-L1 の発現と腫瘍浸潤 T 細胞の意義 者 : 小池直人、大島祐二、武内俊章、有田誠司、久保田亨、笹井大督
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本人間ドック学会 日 : 2018 年 8 月 31 日 所 : 新潟、朱鷺メッセ 題 : 骨粗鬆症の早期発見に向けて一人間ドック受診者に対する健診セン ターと骨粗鬆症リエゾンチーム連携の有用性 者 : 有田誠司、楠目健一、久保田亨、石橋見季、中塚真由加、川原翔子、 高柳美奈子、高石真人、根岸純子、田代律子
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本人間ドック学会 日 : 2018 年 8 月 31 日 所 : 新潟、朱鷺メッセ 題 : 人間ドック健診施設機能評価優秀賞「企業、健保組合、地域との連 携が適切である」 者 : 有田誠司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 15 回がんワクチン療法研究 日 : 2018 年 11 月 10 日 所 : 東京女子医科大学早稲田大学 連携先端生命医科学研究教育施設 (TWIns) 題 : 肝類上皮血管内皮腫に対するがんワクチンの使用経験 者 : 小池直人、川野陽一、荻原崇、岩淵康雄
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 80 回日本臨床外科学会総会 日 : 2018 年 11 月 22 日 所 : グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール 題 : 当院における超高齢者肝細胞癌に対する手術治療の検討 者 : 小池直人、大島祐二、武内俊章、遠藤悟史、有田誠司、笹井大督
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 80 回日本臨床外科学会総会 日 : 2018 年 11 月 22 日・23 日・24 日 所 : グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール 題 : ひだり大腿ヘルニア (水腫) の一症例 者 : 武内俊章、有田誠司、大島祐二、遠藤悟史、小池直人

学 会 名 : 第2回千葉肝胆膵サージカルフォーラム
 開 催 日 : 2018年12月1日
 場 所 : ホテルグリーンタワー幕張
 演 題 : 切除後の再建に難渋した胆管内乳頭状腫瘍の一切除例
 演 者 : 小池直人、大島祐二、武内俊章、遠藤悟史、久保田亨、有田誠司、
 笹井大督

学 会 名 : 第23回千葉内視鏡外科研究会
 開 催 日 : 2019年2月9日
 場 所 : 三井ガーデンホテル千葉
 演 題 : 巨大食道裂孔ヘルニアと幽門狭窄症を2度の腹腔鏡手術にて治療した症例
 演 者 : 大島祐二、小池直人、遠藤悟史、武内俊章、久保田亨、有田誠司

学 会 名 : 第85回千葉県外科医会
 開 催 日 : 2019年3月9日
 場 所 : 千葉県医師会会館
 演 題 : 虫垂原発が疑われた骨盤内巨大腫瘍の1切除例
 演 者 : 土屋貴大、小池直人、大島祐二、武内俊章、遠藤悟史、久保田亨、
 有田誠司、笹井大督

『講 義』

講 義 名 : 高知大学医学部外科学第二特別講義
 開 催 日 : 2018年11月27日
 場 所 : 高知大学医学部講堂
 演 題 : 移植と再生医療の up-to-date
 演 者 : 有田誠司

『講 演』

講 演 会 名 : 佐倉健康祭り
 開 催 日 : 2018年7月21日
 場 所 : 佐倉市イオンタウン1階広場
 講 演 名 : 予防は治療に勝る～健康だったら何でもできる～
 講 演 者 : 有田誠司

講 演 会 名 : 家族性腫瘍委員会講演会
 開 催 日 : 2018年11月30日
 場 所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール
 講 演 名 : 最新の大腸癌治療について
 講 演 者 : 篠崎英司 (座長 小池直人)

講 演 会 名 : 2018年第6回市民公開講座
 開 催 日 : 2019年1月12日
 場 所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール
 講 演 名 : 肝臓癌、膵癌の診断と治療
 講 演 者 : 小池直人、齋藤将喜

講演 開場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 第8回医療連携学術フォーラム : 2019年2月23日 : ウィンストンホテル・ユーカリ、佐倉 : 災害協力病院としての当院の取り組み～災害は忘れたころにやってくる～ : 有田誠司
講演 開場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 札幌医科大学東京同窓会例会 : 2019年2月23日 : エッサム神田ホール : 消化器外科医として、臓器再生医療に臨む 一生体内で長期機能を有する微小肝組織の開発 : 小池直人
講演 開場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 第11回救命と安全の連鎖研究会 : 2019年3月2日 : 東邦大学医療センター佐倉病院東棟第7講堂 : 当院における救急と防災への取り組みと現状 : 有田誠司
講演 開場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 2018年度第8回市民公開講座 : 2019年3月16日 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール : 健康寿命を延ばそう～認知症や寝たきりにならないために～ : 有田誠司

『その他』

そ 日 場 題 氏	の	他 付 所 名 名	: 新・佐倉四街道地区消化器病検討会 : 2018年5月16日 : 聖隷佐倉市民病院医局棟会議室 : 症例提示 : 小池直人
そ 日 場 題 氏	の	他 付 所 名 名	: 月刊「医療経営士」 : 2018年5月号（2018年4月20日発行） : 聖隷佐倉市民病院 : 医療経営士と多職種協働 : 有田誠司
そ 日 場 題 氏	の	他 付 所 名 名	: 新・佐倉四街道地区消化器病検討会 : 2018年12月12日 : 東邦大学医療センター佐倉病院講堂 : 症例提示 : 遠藤悟史

【乳腺外科】

『論文』

- 雑誌名 : がん看護
 題名 : 【がん疼痛マネジメント】(第IV章)臓器別 乳がん患者の痛み(医師)(解説/特集)
 著者 : 木谷哲
 巻、ページ、年度 : がん看護 (1342-0569)23 巻2号 Page212-216(2018)
- 雑誌名 : Breast Cancer Res Treat. 2018 ;167(1):81-87
 題名 : Durable complete response in HER2-positive breast cancer: a multicenter retrospective analysis.
 著者 : Niikura N, Shimomura A, Fukatsu Y, Sawaki M, Ogiya R, Yasojima H, Fujisawa T, Yamamoto M, Tsuneizumi M, Kitani A, Watanabe J, Matsui A, Takahashi Y, Takashima S, Shien T, Tamura K, Saji S, Masuda N, Tokuda Y, Iwata H.
 巻、ページ、年度 : Breast Cancer Res Treat. 2018 ;167(1):81-87
- 雑誌名 : Clin Breast Cancer. 2018
 題名 : Randomized Multicenter Phase II Trial of Neoadjuvant Therapy Comparing Weekly Nab-paclitaxel Followed by FEC With Docetaxel Followed by FEC in HER2- Early-stage Breast Cancer.
 著者 : Kuwayama T, Nakamura S, Hayashi N, Takano T, Tsugawa K, Sato T, Kitani A, Okuyama H, Yamauchi H.
 巻、ページ、年度 : Clin Breast Cancer. 2018 ;18(6):474-480

『国際学会』

- 講演義名 : ASCO Annual Meeting 2018
 開催催日 : 2018/6/1 ~ 6/5
 場所 : Chicago, U.S.A.
 演題 : A randomized phase II trial evaluating CYP2D6 genotype-guided tamoxifen dosing in hormone receptor-positive metastatic breast cancer: TARGET-1.
 演者 : Toshimi Takano, Chiyo K. Imamura, Kenji Tamura, Shigehira Saji, Takeharu Yamanaka, Kan Yonemori, Masato Takahashi, Junji Tsurutani, Reiki Nishimura, Kazuhiko Sato, Akira Kitani, Naoto T. Ueno, Taisei Mushiroda, Michiaki Kubo, Yasuhiro Fujiwara, Yusuke Tanigawara

『国内学会』

- 学会名 : 第118回日本外科学会定期学術集会
 開催催日 : 2018年4月
 場所 : 東京
 演題 : センチネルリンパ節生検における残された課題の解決に向けて OSNA法における乳癌センチネルリンパ節転移陽性症例に対する郭清省略についての検討
 演者 : 四元大輔、山口美樹、田中真紀、山口倫、鈴木真彦、郡山千早、大井恭代、佐藤睦、川野純子、寺岡恵、木谷哲、金光秀一、馬場信一、相良吉昭、松山義人、相良吉厚、雷哲明、相良安昭

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 26 回日本乳癌学会総会 日 : 2018 年 5 月 所 : 京都 題 : HER2 陽性早期乳癌に対する術前 dose dense AC-paclitaxel 療法の 検討 者 : 川島太一、龍崎貴寛、川原翔子、笹井大督、富田歩子
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 26 回日本乳癌学会総会 日 : 2018 年 5 月 所 : 京都 題 : triple negative 乳癌に対する術前 dose dense AC-paclitaxel の 治療効果について 者 : 龍崎貴寛、川島太一、富田歩子、川原翔子、笹井大督
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 26 回日本乳癌学会総会 日 : 2018 年 5 月 所 : 京都 題 : 乳癌周術期化学療法 dose-dense AC-Paclitaxel 療法における有害 事象 特にリンパ球減少について 者 : 富田歩子、川島太一、龍崎貴寛
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 26 回日本乳癌学会総会 日 : 2018 年 5 月 所 : 京都 題 : 有痛性骨転移に対する 8Gy/1 回の緩和的放射線治療の検討 者 : 仙波明子、土持進作、相良吉昭、雷哲明、相良安昭、馬場信一、 松山義人、四元大輔、金光秀一、寺岡恵、川野純子、木谷哲、 佐藤睦、斎藤裕、坂本仁美、松尾幹彦
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 26 回日本乳癌学会総会 日 : 2018 年 5 月 所 : 京都 題 : DCIS 治療の最適化 乳房温存術後の DCIS に対する 10 年間の adjuvant therapy の変遷と臨床病理学因子との関連について 者 : 四元大輔、大井恭代、佐藤睦、川野純子、寺岡恵、木谷哲、金光秀一、 馬場信一、相良吉昭、松山義人、相良吉厚、雷哲明、相良安昭
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 54 回日本医学放射線学会秋季臨床大会 日 : 2018 年 9 月 所 : 福岡 題 : 局所高度進行乳癌に対する放射線治療 者 : 川上浩幸、川島太一、永木里佳、渡辺未歩、神尾眞由美、金子貴之、 加藤由明、飯田さくら
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 56 回日本癌治療学会学術集会 日 : 2018 年 10 月 所 : 横浜 題 : 乳房温存術後の DCIS に対する放射線治療の検討 者 : 四元大輔、大井恭代、佐藤睦、川野純子、寺岡恵、木谷哲、金光秀一、 馬場信一、相良吉昭、柏葉匡寛、玉田修吾、相良吉厚、雷哲明、 松山義人、相良安昭

『講 義』

講 義 名 : 化学療法委員会勉強会
開 催 日 : 2018年10月29日
場 所 : 聖隷佐倉市民病院 医局会議室
演 題 : 乳癌における術前・術後化学療法
演 者 : 永木里佳

『講 演』

講 演 会 名 : Chugai Breast Cancer Seminar in INBA
開 催 日 : 2018年11月8日
場 所 : ウィッシュトンホテル・ユーカリ
講 演 名 : HER2 陽性乳癌の術前術後化学療法 Pertuzumab を含めた今後の治療戦略
講 演 者 : 内藤陽一 川島太一 (座長)

講 演 会 名 : 「乳がん」市民公開講座
開 催 日 : 2018年9月8日
場 所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール
講 演 名 : 「乳がんについて」
講 演 者 : 木谷哲

講 演 会 名 : 第11回印旛薬剤師フォーラム
開 催 日 : 2018年11月14日
場 所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール
講 演 名 : 「調剤薬局と病院との連携で、乳がん患者さんを支援したい」
講 演 者 : 木谷哲

【形成外科】

『論 文』

雑 誌 名 : 日本形成外科学会会誌
題 名 : 過剰肉芽によって爪甲が完全埋没した陥入爪の1例に対する意見
著 者 : 宇井啓人
巻、ページ、年度 : vol138, 97 ~ 100, 2018

【小児科】

『論文』

雑誌名 : Journal of clinical case reports
 題名 : Basedow disease that remained asymptomatic with iodine gargle: A case report
 著者 : Kazuetsu Mori
 巻、ページ、年度 : 1(2)、1-3、2018

『国内学会』

学会名 : 第121回日本小児科学会学術集会
 開催日 : 2018年4月20日-22日
 会場 : 福岡国際会議場
 演題 : 副腎皮質ステロイド初回使用により巨大脂肪肝を呈した3症例
 演者 : 森一越、鈴木繁、川村研

学会名 : 第121回日本小児科学会学術集会
 開催日 : 2018年4月20日-22日
 会場 : 福岡国際会議場
 演題 : 好中球/リンパ球比、血小板/リンパ球比によるIVIG不応の予測に関する多施設共同研究
 演者 : 金井貴志¹⁾、竹下誠一郎²⁾、川村陽一¹⁾、木下恵司³⁾、中谷圭吾⁴⁾、岩島覚⁵⁾、瀧沢裕司⁶⁾、廣野恵一⁷⁾、森一越⁸⁾、吉田裕輔¹⁾、野々山恵章¹⁾
 1) 防衛医科大学校 小児科、2) 防衛医科大学校 看護学科、3) 越谷市立病院 小児科、4) 宮崎県立宮崎病院 小児科、5) 中東遠総合医療センター 小児循環器、6) 国立病院機構西埼玉中央病院 小児科、7) 富山大学医学部 小児科、8) 聖隷佐倉市民病院 小児科

学会名 : 第53回日本小児腎臓病学会学術集会
 開催日 : 2018年6月29日-30日
 会場 : ホテル福島グリーンパレス、ザ・セレクトン福島
 演題 : NPHP1 ホモ全欠損を合併した原発性アルドステロン症の一例
 演者 : 森一越¹⁾、鈴木繁¹⁾、川村研¹⁾、森貞直哉²⁾、野津寛大²⁾
 1) 聖隷佐倉市民病院小児科、2) 神戸大学小児科

『講義』

講義名 : トリアージ机上訓練
 開催日 : 2018年9月20日
 会場 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール
 演題 : トリアージと院内の防災設備
 演者 : 鈴木 繁、森田千秋

講義名 : 研修医勉強会
 開催日 : 2018年10月9日
 会場 : 聖隷佐倉市民病院 小児科外来
 演題 : 風邪の臨床
 演者 : 森 一越

講 義 名 : 研修医勉強会
 開 催 日 : 2018年11月27日
 場 所 : 聖隷佐倉市民病院 腎センター
 演 題 : 血液培養の真実
 演 者 : 鈴木 繁

『講 演』

講 演 会 名 : 佐倉こども健康フォーラム
 開 催 日 : 2018年6月23日
 場 所 : ウィシュトンホテルユーカリが丘
 講 演 名 : 子供の低身長～成長曲線からわかること～
 講 演 者 : 川村 研

講 演 会 名 : 第3回小児臨床カンファレンス
 開 催 日 : 2018年7月14日
 場 所 : 千葉県医師会館
 講 演 名 : Case study ネフローゼ症候群と腎不全
 講 演 者 : 川村 研

講 演 会 名 : 小児慢性特定疾患疾病児童自立支援事業 慢性腎疾患講演会
 開 催 日 : 2018年7月26日
 場 所 : 印旛合同庁舎 大会議室
 講 演 名 : こどもの慢性腎疾患と日常生活の留意点
 講 演 者 : 川村 研

講 演 会 名 : 小児低身長研究会
 開 催 日 : 2018年10月13日
 場 所 : ファイザー製薬本社会議室
 講 演 名 : 低身長診療の実際
 講 演 者 : 川村 研

講 演 会 名 : 印旛市郡学校検尿報告会
 開 催 日 : 2018年11月15日
 場 所 : 印西市役所 大会議室
 講 演 名 : 学校検尿の実際～検尿異常のみかた～
 講 演 者 : 川村 研

講 演 会 名 : 低身長診療懇話会
 開 催 日 : 2019年2月7日
 場 所 : ノボノルディスクファーマ本社会議室
 講 演 名 : 低身長の診療～小児慢性疾患患児の対応～
 講 演 者 : 川村 研

『そ の 他』

そ の 他 : 舌下免疫療法講演会
 日 付 : 2018年6月21日
 場 所 : ウィシュトンホテル・ユーカリ
 題 名 : 座長
 氏 名 : 森 一越

【整形外科】

『論 文』

雑題誌名 : Journal of Orthopaedic Science
 題名 : Accuracy of powered surgical instruments compared with manual instruments for pedicle screw insertion: Evaluation using o-arm-based navigation in scoliosis surgery.
 著者 : Kotani T, Akazawa T, Sakuma T, Nakayama K, Kishida S, Muramatsu Y, Sasaki Y, Ueno K, Iijima Y, Minami S, Ohtori S.
 巻、ページ、年度 : 23(5):765-769. 2018

雑題誌名 : Spine
 題名 : Modic Changes and Disc Degeneration of Nonfused Segments 27 to 45 Years After Harrington Instrumentation for Adolescent Idiopathic Scoliosis: Comparison to Healthy Controls.
 著者 : Akazawa T, Kotani T, Sakuma T, Minami S, Orita S, Inage K, Fujimoto K, Shiga Y, Torii Y, Umehara T, Iinuma M, Kuroya S, Niki H, Ohtori S, Takahashi K.
 巻、ページ、年度 : 15:43(8):556-561. 2018

雑題誌名 : Mol Genet Genomic Med.
 題名 : Screening of known disease genes in congenital scoliosis.
 著者 : Takeda K, Kou I, Mizumoto S, Yamada S, Kawakami N, Nakajima M, Otomo N, Ogura Y, Miyake N, Matsumoto N, Kotani T, Sudo H, Yonezawa I, Uno K, Taneichi H, Watanabe K, Shigematsu H, Sugawara R, Taniguchi Y, Minami S, Nakamura M, Matsumoto M; et al.
 巻、ページ、年度 : 6(6):966-974. 2018

雑題誌名 : Spine
 題名 : A Replication Study for the Association of rs11190870 With Curve Severity in Adolescent Idiopathic Scoliosis in Japanese.
 著者 : Takahashi Y, Kou I, Ogura Y, Miyake A, Takeda K, Nakajima M, Minami S, Kawakami N, Uno K, Ito M, Yonezawa I, Kaito T, Yanagida H, Watanabe K, Taneichi H, Harimaya K, Taniguchi Y, Kotani T, Tsuji T, Suzuki T, Sudo H, Fujita N, et al.
 巻、ページ、年度 : 15:43(10):688-692. 2018

雑題誌名 : J Orthop Sci.
 題名 : Modic changes and disc degeneration in adolescent idiopathic scoliosis patients who reach middle age without surgery: Can residual deformity cause lumbar spine degeneration?
 著者 : Akazawa T, Watanabe K, Matsumoto M, Tsuji T, Kawakami N, Kotani T, Sakuma T, Yamamoto T, Demura S, Orita S, Fujimoto K, Shiga Y, Niki H; Japan Spinal Deformity Institute study group..
 巻、ページ、年度 : 23(6):884-888. 2018

- 雑誌
 題名 : J Orthop Sci.
 著者 : Sasaki Y, Ochiai N, Nakajima A, Sasho T, Kenmoku T, Yamaguchi T, Kijima T, Hashimoto E, Sasaki Y, Ohtori S.
 巻、ページ、年度 : 23(5):834-841. 2018
- 雑誌
 題名 : Spine Surgery and Related Research
 著者 : Keita Nakayama, Toshiaki Kotani, Tsuyoshi Sakuma, Shunji Kishida, Yuta Muramatsu, Yu Sasaki, Keisuke Ueno, Yasusi Iijima, Tsutomu Akazawa, Masashi Yamazaki, Shohei Minami
 巻、ページ、年度 : 3(1):102-105. 2019
- 雑誌
 題名 : 東京都予防医学協会年報
 著者 : 南 昌平
 巻、ページ、年度 : 47:33-40. 2018
- 雑誌
 題名 : 千葉県学校保健集団検診報告書
 著者 : 南 昌平
 巻、ページ、年度 : 平成 30 年度 :7-8. 2018
- 雑誌
 題名 : MIST 手技における側方経路椎体間固定術 (LIF) 入門 - OLIF/XLIF を中心に
 著者 : 小谷俊明
 巻、ページ、年度 : 107-110 三輪書店 2018
- 雑誌
 題名 : 日本骨粗鬆症学会雑誌
 著者 : 「骨粗鬆症診療の地域への展開」 多職種による骨粗鬆症医療連携チームの作り方
 著者 : 小谷 俊明, 加藤木 丈英, 岸田 俊二, 佐久間 毅, 宮崎 木の実, 木村 弘美, 鈴木 諒, 青木 尚美, 藤井 隆之, 赤澤 努, 大鳥 精司
 巻、ページ、年度 : 4 巻 2 号 :226-228. 2018
- 雑誌
 題名 : 骨粗鬆症診療-骨脆弱性から転倒骨折防止の治療目標へTotal Care の重要性-
 著者 : 多職種による骨粗鬆症医療連携チームの作り方
 著者 : 小谷俊明、岸田俊二、加藤木丈英
 巻、ページ、年度 : 242-243 医薬ジャーナル 2018
- 雑誌
 題名 : Medical Practice
 著者 : 骨粗鬆症リエゾンサービスの導入とその効果
 著者 : 小谷俊明、加藤木丈英
 巻、ページ、年度 : 35 巻 11 号 :1699-1702. 2018

雑誌名 : Geriatric Medicine
 題名 : 骨粗鬆症リエゾンサービスの導入とその活動の実際
 著者 : 小谷俊明、岸田俊二、加藤木丈英
 巻、ページ、年度 : 56 巻 12 号 :1195-8. 2018

雑誌名 : 臨床整形外科
 題名 : 思春期特発性側弯症
 著者 : 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、飯島靖、南昌平
 巻、ページ、年度 : 54 巻 1 号 :3-9. 2019

雑誌名 : 脊椎脊髄ジャーナル
 題名 : 側弯症の原因についての考察 - 脊髄空洞症その他
 著者 : 佐久間毅, 小谷俊明, 中山敬太, 飯島靖, 南昌平
 巻、ページ、年度 : 32(4):401-5. 2019

『国際学会』

学会名 : Scoliosis Research Society 53rd Annual Meeting & Course
 開催日 : 2018 年 10 月 10 日 -13 日
 会場所 : Bologna, Italy
 演題 : Analysis of chest and diaphragm motion in early onset scoliosis with thoracic insufficiency syndrome using dynamic MRI
 演者 : Toshiaki Kotani, Noriaki Kawakami, Taichi Tsuji, Toshiki Saito, Ryoji Tauchi, Tetsuya Ohara, Tsuyoshi Sakuma, Keita Nakayama, Yasushi Iijima, Tsutomu Akazawa, Seiji Ohtori, Shohei Minami

『国内学会』

学会名 : 第 47 回日本脊椎脊髄病学会学術集会
 開催日 : 2018 年 4 月 12-14 日
 会場所 : 兵庫県神戸市
 演題 : 胸郭不全症候群を伴う早期発症側弯症に対する呼吸運動の評価 -Dynamic MRI を用いた胸壁、横隔膜運動の解析
 演者 : 小谷俊明、川上紀明、辻太一、齋藤敏樹、田内亮吏、小原徹哉、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平、大鳥精司

学会名 : 第 47 回日本脊椎脊髄病学会学術集会
 開催日 : 2018 年 4 月 12-14 日
 会場所 : 兵庫県神戸市
 演題 : 骨粗鬆症性椎体骨折に対する低侵襲経大腰筋側方アプローチによる椎体置換術の術後 1 年成績 - エンドキャップの違いで沈み込みと矯正損失に差はあるか -
 演者 : 佐久間毅、小谷俊明、赤澤努、中山敬太、大鳥精司、南昌平

学会名 : 第 47 回日本脊椎脊髄病学会学術集会
 開催日 : 2018 年 4 月 12-14 日
 会場所 : 兵庫県神戸市
 演題 : 特発性側弯症の椎体形態の計測 三次元的画像ワークステーションを用いて
 演者 : 中山敬太、小谷俊明、飯島靖、佐久間毅、赤澤努、南昌平

- 学開場演 会催 名 : 第 91 回日本整形外科学術集会
日 : 2018 年 5 月 24-27 日
所 : 兵庫県神戸市
題 : One-third of postoperative pediatric orthopaedic patients pursue a career path in the healthcare field in multicenter study.
演 者 : Toshiaki Kotani, Makoto Kamegaya, Takashi Saisu, Tsuyoshi Sakuma, Keita Nakayama, Jun Kakizaki, Yasuhiro Oikawa, Mitsuaki Morita, Tsutomu Akazawa, Shohei Minami, Seiji Ohtori
- 学開場演 会催 名 : 第 91 回日本整形外科学術集会
日 : 2018 年 5 月 24-27 日
所 : 兵庫県神戸市
題 : 0-arm navigation 使用下 RSA におけるグレンノイドコンポーネントおよびスクリュウの設置位置評価
演 者 : 佐々木裕、小谷俊明、岸田俊二、佐久間毅、村松佑太、上野啓介、中山敬太、飯島靖、朝田智之、井上宏介、白谷悠貴、南昌平、落合信靖、大鳥精司、赤澤努
- 学開場演 会催 名 : 第 60 回日本老年医学会
日 : 2018 年 6 月 14-16 日
所 : 京都府左京区
題 : 骨粗鬆症リエゾンサービスの導入とその効果
演 者 : 小谷俊明
- 学開場演 会催 名 : 第 10 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会
日 : 2018 年 6 月 14-16 日
所 : 福岡県福岡市
題 : 血液透析患者のシャント肢に生じた上腕骨頸部骨折に対して RSA を施行した 1 例
演 者 : 佐々木裕、村松佑太、落合信靖、見目智紀
- 学開場演 会催 名 : 第 55 回日本リハビリテーション医学会
日 : 2018 年 6 月 28 日 -7 月 1 日
所 : 福岡県福岡市
題 : 成人脊柱変形における vertebral rotatory subluxation と腰椎椎間関節との関係
演 者 : 小谷俊明、佐々木裕、赤澤努、大鳥精司、南昌平
- 学開場演 会催 名 : 第 55 回日本リハビリテーション医学会
日 : 2018 年 6 月 28 日 -7 月 1 日
所 : 福岡県福岡市
題 : 0-arm navigation 使用下 RSA におけるグレンノイドコンポーネントの設置位置評価
演 者 : 佐々木裕、小谷俊明、南昌平、見目智紀、赤澤努、大鳥精司
- 学開場演 会催 名 : 第 27 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会
日 : 2018 年 9 月 28-29 日
所 : 東京都中央区
題 : 緊張性気胸の診断が遅れ術中ショックが遷延した成人脊柱変形インデント症例
演 者 : 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、飯島靖、朝田智之、井上宏介、白谷悠貴、赤澤努、南昌平、大鳥精司

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 27 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2018 年 9 月 28-29 日 所 : 東京都中央区 題 : 胸膜外アプローチを用いた胸腰椎側弯症手術における気胸の解析 者 : 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、飯島靖、朝田智之、井上宏介、 白谷悠貴、赤澤努、南昌平、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 27 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2018 年 9 月 28-29 日 所 : 東京都中央区 題 : 当院における成人脊柱変形矯正手術における Proximal Junctional Kyphosis の特徴とその対策法 者 : 佐久間毅、小谷俊明、中山敬太、飯島靖、朝田智之、井上宏介、 白谷悠貴、大鳥精司、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 27 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2018 年 9 月 28-29 日 所 : 東京都中央区 題 : S2 alar iliac screw のルーシングに関するリスクファクターの 検討 者 : 飯島靖、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 27 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2018 年 9 月 28-29 日 所 : 東京都中央区 題 : OLIF における造影 CT を用いた腰椎分節動脈損傷のリスクに関する 検討 者 : 飯島靖、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 27 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2018 年 9 月 28-29 日 所 : ベルサール東京日本橋, 東京都中央区 題 : Lenke type C の LIV は L3 でよいか 者 : 中山敬太、小谷俊明、飯島靖、佐久間毅、赤澤努、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 27 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2018 年 9 月 28-29 日 所 : 東京都中央区 題 : 成人脊柱変形に対する前後合併矯正固定術は後方矯正固定術と比べ PJK が増加したか？ 者 : 白谷悠貴、佐久間毅、小谷俊明、赤澤努、中山敬太、飯島靖、 朝田智之、井上宏介、大鳥精司、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 45 回日本肩関節学会 日 : 2018 年 10 月 19-20 日 所 : 大阪府大阪市 題 : RSA における 0-arm Navigation の有用性 者 : 佐々木裕、井上宏介、落合信靖、見目智紀
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 45 回日本肩関節学会 日 : 2018 年 10 月 19-20 日 所 : 大阪府大阪市 題 : ARCR 後に生じた上腕骨頭壊死に対し RSA を施行した 1 例 者 : 井上宏介、佐々木裕、落合信靖、見目智紀

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 20 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2018 年 10 月 26-28 日 所 : 長崎県長崎市 題 : 循環型地域連携パスを用いた大腿骨近位部骨折患者の骨粗鬆症治療 デノスマブ投与 1 年調査 者 : 岸田俊二、小谷俊明、上野啓介、加藤木丈英、宮崎木の実、 木村弘美、依知川友理、鈴木諒
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 20 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2018 年 10 月 26-28 日 所 : 長崎県長崎市 題 : 当科における橈骨遠位端骨折患者の骨密度測定 者 : 上野啓介、小谷俊明、岸田俊二、佐久間毅、村松佑太、佐々木裕、 中山啓太、飯島靖、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 52 回日本側彎症学会学術集会 日 : 2018 年 11 月 2-3 日 所 : 東京都港区 題 : 胸郭不全症候群に伴う先天性側弯症に対する胸壁、横隔膜運動の解析 者 : 小谷俊明、川上紀明、齋藤敏樹、田内亮吏、小原徹哉、佐久間毅、 中山敬太、飯島靖、赤澤努、大鳥精司、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 52 回日本側彎症学会学術集会 日 : 2018 年 11 月 2-3 日 所 : 東京都港区 題 : 胸膜外アプローチを用いた胸腰椎側弯症手術における呼吸器合併症 者 : 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、飯島靖、朝田智之、井上宏介、 白谷悠貴、赤澤努、南昌平、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 52 回日本側彎症学会学術集会 日 : 2018 年 11 月 2-3 日 所 : 東京都港区 題 : 成人脊柱変形に対する前後合併矯正固定術は後方矯正固定術と比べ PJK が増加したか？ 者 : 白谷悠貴、佐久間毅、小谷俊明、赤澤努、中山敬太、飯島靖、 南昌平、大鳥精司
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 52 回日本側彎症学会学術集会 日 : 2018 年 11 月 2-3 日 所 : 東京都港区 題 : 当院における成人脊柱変形矯正手術における Proximal Junctional Kyphosis の特徴とその対策法 者 : 佐久間毅、小谷俊明、中山敬太、飯島靖、朝田智之、井上宏介、 白谷悠貴、大鳥精司、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 52 回日本側彎症学会学術集会 日 : 2018 年 11 月 2-3 日 所 : 東京都港区 題 : 成人脊柱変形手術における S2 alar iliac screw のルーティングに 関するリスクファクターの検討 者 : 飯島靖、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 1394 回千葉医学会整形外科例会 (座長) 日 : 2018 年 11 月 24-25 日 所 : 千葉県千葉市 者 : 飯島靖

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 1394 回千葉医学会整形外科例会 日 : 2018 年 11 月 24-25 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 成人脊柱変形に対する前後合併矯正固定術は後方矯正固定術と比べ PJK が増加したか？ 者 : 白谷悠貴、佐久間毅、小谷俊明、赤澤努、岸田俊二、村松佑太、佐々木裕、上野啓介、中山敬太、飯島靖、朝田智之、佐藤康介、井上宏介、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 1394 回千葉医学会整形外科例会 日 : 2018 年 11 月 24-25 日 所 : 千葉県千葉市 題 : ARCR 後に生じた上腕骨頭壊死に対して RSA を施行した 1 例 者 : 井上宏介、佐々木裕、小谷俊明、岸田俊二、佐久間毅、村松佑太、上野啓介、中山敬太、飯島靖、佐藤康介、白谷悠貴、南昌平、見目智紀、高相晶士
学 開 場 演 演	会 催	名 : 2018 年度筑波大学整形外科レジデントデイ 日 : 2018 年 12 月 16 日 所 : 茨城県つくば市 題 : 特発性側弯症装具治療に対する心理的ストレスの評価ツール (BSSQ-brace) の日本語化 者 : 朝田智之、小谷俊明、中山敬太、佐々木剛、佐久間毅、飯島靖、赤澤努、南昌平、大鳥精司、國府田正雄、山崎正志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 9 回日本成人脊柱変形学会 日 : 2019 年 3 月 2 日 所 : 東京都千代田区 題 : LIF における最適な体位固定角度～ 3D 画像解析ソフトを使った成人脊柱変形症例の椎体 rotation の検討 者 : 小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、飯島靖、佐藤康介、赤澤努、稲毛一秀、大鳥精司、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 9 回日本成人脊柱変形学会 日 : 2019 年 3 月 2 日 所 : 東京都千代田区 題 : 当院における成人脊柱変形矯正手術における Proximal Junctional Kyphosis の特徴とその対策法 者 : 佐久間毅、小谷俊明、中山敬太、飯島靖、朝田智之、井上宏介、白谷悠貴、大鳥精司、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 9 回日本成人脊柱変形学会 日 : 2019 年 3 月 2 日 所 : 東京都千代田区 題 : S2 alar iliac screw のルースニングに関するリスクファクターの検討 者 : 飯島靖、小谷俊明、佐久間毅、中山敬太、赤澤努、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 9 回日本成人脊柱変形学会 日 : 2019 年 3 月 2 日 所 : 東京都千代田区 題 : 成人脊柱変形に対する前後合併矯正固定術は後方矯正固定術と比べ PJK が増加したか？ 者 : 白谷悠貴、佐久間毅、小谷俊明、赤澤努、岸田俊二、村松佑太、佐々木裕、上野啓介、中山敬太、飯島靖、朝田智之、佐藤康介、井上宏介、南昌平

『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : B2 勉強会 日 : 2018年5月14日 所 : 千葉県佐倉市 題 : 整形外科基本編 ～整形外科ナースを目指そう～ 者 : 村松佑太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 聖隷佐倉市民病院勉強会 日 : 2018年11月29日 所 : 千葉県佐倉市 題 : 膝について知ろう ～変形性膝関節症を中心に～ 者 : 村松佑太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 千葉大学医学部学生ユニット講義 日 : 2019年1月10日 所 : 千葉県千葉市 題 : 転移性脊椎腫瘍 者 : 小谷俊明
講 開 場 演 演	義 催	名 : 日本サッカー協会 C級指導者講習会 日 : 2019年1月14日 所 : 千葉県木更津市 題 : メディカル 者 : 村松佑太

『講 演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演	名 : 骨粗鬆症リエゾンサービスカンファレンス in 浜松 日 : 2018年6月3日 所 : 静岡県浜松市 名 : 骨粗鬆症に対する地域連携とリエゾンサービスチームの作り方 者 : 小谷俊明
講 開 場 講 講	演 催 演 演	名 : 中四国 MIST 研究会特別講演 日 : 2018年6月23日 所 : 岡山県岡山市 名 : 急性期病院における病診連携と多職種連携～リエゾンサービスチームの作り方～ 者 : 小谷俊明
講 開 場 講 講	演 催 演 演	名 : 南整会 医療講演会 日 : 2018年6月23日 所 : 愛知県名古屋市 名 : 地域連携と多職種連携で挑む大腿骨近位部骨折治療 早期手術と二次骨折予防 者 : 岸田俊二
講 開 場 講 講	演 催 演 演	名 : 第14回千葉上肢セミナー 日 : 2018年6月30日 所 : 千葉県長生郡 名 : 許される delay、許されざる delay ～手領域～ 者 : 上野啓介

講演 開場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 第 85 回日本自己血輸血学会教育セミナー 日 : 2018 年 7 月 14 日 所 : 東京都新宿区 名 : 貯血式自己血における医師と看護師の連携 者 : 小谷俊明
講演 開場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 第 4 回下関骨粗鬆症性椎体骨折セミナー 日 : 2018 年 7 月 19 日 所 : 山口県下関市 名 : BKP と PTH 製剤を用いた病診連携と院内連携の取り組み 者 : 小谷俊明
講演 開場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 東葛南部骨粗鬆症病診連携研究会 日 : 2018 年 8 月 7 日 所 : 千葉県船橋市 名 : 骨粗鬆症に対する病診連携と多職種連携 ～リエゾンサービスチ ームの作り方～ 者 : 小谷俊明
講演 開場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 2018 年度第 3 回市民公開講座 日 : 2018 年 8 月 18 日 所 : 千葉県佐倉市 名 : 身近な首の骨の病気のはなし 者 : 飯島靖
講演 開場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 第 9 回東海骨粗鬆症マネージャー研究会 日 : 2018 年 8 月 26 日 所 : 愛知県名古屋市 名 : 骨粗鬆症に対する病診連携とリエゾンサービスチームの作り方 者 : 小谷俊明
講演 開場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 大橋 ORTHO 研究会 日 : 2018 年 8 月 31 日 所 : 東京都目黒区 名 : 骨粗鬆症性椎体骨折に対する BKP を用いた病診連携の取り組み 者 : 小谷俊明
講演 開場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 第 72 回国民体育大会千葉県選手団結団式講演会 日 : 2018 年 9 月 13 日 所 : 千葉県千葉市 名 : 国体におけるドーピング検査 者 : 南昌平
講演 開場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 印旛市郡骨粗鬆症セミナー 日 : 2018 年 9 月 13 日 所 : 千葉県佐倉市 名 : 肩肘疾患におけるエコー検査の有用性 者 : 佐々木裕
講演 開場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	名 : 読売・日本テレビ文化センター健康公開講座・佐倉 日 : 2018 年 9 月 15 日 所 : 千葉県佐倉市 名 : 股関節の痛みの原因と治療 人工股関節を用いた手術について 者 : 岸田俊二

講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	読売・日本テレビ文化センター健康公開講座・佐倉 2018年9月15日 千葉県佐倉市 膝について知ろう ～スポーツでのケガから加齢による変形まで～ 村松佑太
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	読売・日本テレビ文化センター健康公開講座・佐倉 2018年9月15日 千葉県佐倉市 だれにでも起こりうる手の痛みとしびれ～その原因は？何をするべきか？～ 上野啓介
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	印旛医療圏整形外科セミナー 2018年9月19日 千葉県成田市 当院の地域連携の現状と今後の展望 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	聖隷リハビリフェア 2018 2018年9月29日 千葉県佐倉市 肩・腰・膝の痛みについて 佐々木裕
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	骨と関節の日 講演会 2018年10月6日 千葉県習志野市 知っておきたいロコモの知識 岸田俊二
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	千葉市脊柱側弯症講演会 2018年10月20日 千葉県千葉市 脊柱側弯症について 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	第9回骨粗鬆症性椎体骨折研究会 2018年10月25日 静岡県浜松市 骨粗鬆症性椎体骨折の医療連携 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	第20回日本骨粗鬆症学会ランチョンセミナー 2018年10月27日 長崎県長崎市 骨粗鬆症性椎体骨折に対する病診連携と多職種連携～急性期病院におけるリエゾンサービスの実際～ 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	千葉大学スポーツグループ 第5回人工関節 review 会 2018年10月27日 千葉県千葉市 術後疼痛管理 2017 review 村松佑太

講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 横浜西部大腿骨近位部骨折地域連携の会 : 2018年10月31日 : 神奈川県横浜市 : 地域連携と多職種連携で取り組む大腿骨近位部骨折 : 岸田俊二
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 介護の日 医療講演会 : 2018年11月9日 : 千葉県松戸市 : 知っておきたいロコモのこと : 岸田俊二
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 第13回千葉・筑波脊椎手術手技講習会 : 2018年11月10日 : 千葉県千葉市 : 腰椎変性後側彎症に対する矯正手術のポイント : 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: Chiba Spine Surgery Update 2019 : 2019年1月10日 : 千葉県千葉市 : Recent topics of adult spinal deformity surgery in Japan : Tsuyoshi Sakuma, Toshiaki Kotani, Tsutomu Akazawa, : Keita Nakayama, Yasushi Iijima, Shohei Minami
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 第1回千葉側弯症研究会 : 2019年1月19日 : 千葉県千葉市 : 側弯症の歴史と学校検診 : 南昌平
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 第1回千葉側弯症研究会 : 2019年1月19日 : 千葉県千葉市 : 手術療法 - 前方 - : 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 第1回千葉側弯症研究会 : 2019年1月19日 : 千葉県千葉市 : VEPTR : 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 第2回札幌骨粗鬆症連携講演会 : 2019年2月2日 : 北海道札幌市 : 骨粗鬆症リエゾンサービスチームのマネジメント～薬物治療向上のためにできること : 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 佐倉市養護教諭研修会 : 2019年2月13日 : 千葉県佐倉市 : 子どもたちも痛みで悩んでいる?! ～スポーツでのケガと対処法～ : 村松佑太、奥村太朗、長谷川和希

講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 第 49 回人工関節学会ランチョンセミナー : 2019 年 2 月 15-16 日 : 東京都新宿区 : 地域連携と多職種連携で取り組む大腿骨近位部骨折 : 岸田俊二
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 青葉区骨粗鬆症チーム医療研究会 : 2019 年 2 月 23 日 : 神奈川県横浜市 : 骨粗鬆症リエゾンサービスチームの取り組みとマネジメント : 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 佐倉地区医師会市民公開講座 : 2019 年 2 月 24 日 : 千葉県佐倉市 : 骨粗しょう症とはどんな病気? ~骨折による寝たきりを防ぐために できること~ : 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 鳥取県中部骨粗鬆症地域連携セミナー : 2019 年 2 月 28 日 : 鳥取県倉吉市 : 多職種病診連携の始め方とマネジメント : 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 関東大学女子サッカー連盟トレーナー研修会 : 2019 年 3 月 11 日 : 東京都新宿区 : サッカーにおけるメディカルサポート : 村松佑太
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 骨粗鬆症椎体骨折セミナー : 2019 年 3 月 15 日 : 静岡県静岡市 : 骨粗鬆症性椎体骨折に対する病診連携~低侵襲治療 BKP の導入と骨 粗鬆症継続治療~ : 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 徳島市病診連携フォーラム : 2019 年 3 月 29 日 : 徳島県徳島市 : BKP を用いた病診連携と院内連携の進め方 : 小谷俊明
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名 者	: 大阪市骨粗鬆症地域連携を考える会 : 2019 年 3 月 30 日 : 大阪府大阪市 : BKP を用いた病診多職種連携の進め方 : 小谷俊明

『その他』

- その 他 : 予約殺到！スゴ腕の専門外来スペシャル
 日 付 : 2018年6月19日
 場 所 : TBS テレビ
 題 名 : 脊椎圧迫骨折
 氏 名 : 小谷俊明、白井智裕
- その 他 : 千葉上肢を語る会
 日 付 : 2018年10月27日
 場 所 : 千葉県千葉市
 題 名 : 右肩関節多方向不安定症患者の手術前後の経過
 氏 名 : 奥村太郎、佐々木裕
- その 他 : 関東肩を語る会
 日 付 : 2019年1月20-21日
 場 所 : 神奈川県横浜市
 題 名 : 血液透析患者のシャント肢に生じた上腕骨頸部骨折に対してRSAを
 氏 名 : 佐々木裕
- その 他 : 研究会世話人
 日 付 : 2019年2月9日
 場 所 : 千葉県千葉市
 題 名 : 第32回ちば脊椎カンファレンス
 氏 名 : 小谷俊明
- その 他 : 八千代スポーツ指導員認定講習会
 日 付 : 2019年2月24日
 場 所 : 千葉県八千代市
 題 名 : スポーツ傷害について
 氏 名 : 佐々木裕
- 雑 誌 名 : プライマリケア臨床でみる腰痛・手足しびれ診療最前線
 題 名 : IV-1 運動器の痛みとロコモティブシンドローム
 著 者 : 岸田俊二
 巻、ページ、年度 : 172

【泌尿器科】

『論文』

- 雑 誌 名 : Cogent Medicine
 題 名 : A comparative study of the acute and long-term prognosis for mouse models undergoing laparoscopic surgery under continuous intra-abdominal perfusion with either CO₂ gas or saline
- 著 者 : Jin H, Ishii T, Isono S, Igarashi T, Aoe T.
 巻、ページ、年度 : 5: 1-11, 2018.

雑 誌 名 : Oncotarget
 題 名 : Prospective clinical trial of 12-fraction carbon-ion
 radiotherapy for primary renal cell carcinoma.
 著 者 : Kasuya G, Tsuji H, Nomiya T, Makishima H, Haruyama Y,
 Kobashi G, Hayashi K, Ebner DK, Omatsu T, Kishimoto R,
 Yasuda S, Igarashi T, Oya M, Akakura K, Suzuki H,
 Ichikawa T, Shimazaki J, Kamada T and the Working Group for
 Genitourinary Tumors.
 巻、ページ、年度 : 10: 76-81, 2019.

雑 誌 名 : Cancer Science
 題 名 : Updated long-term outcomes after carbon-ion radiotherapy for
 primary renal cell carcinoma.
 著 者 : Kasuya G, Tsuji H, Nomiya T, Makishima H, Haruyama Y,
 Kobashi G, Ebner DK, Hayashi K, Omatsu T, Kishimoto R,
 Yasuda S, Igarashi T, Oya M, Akakura K, Suzuki H,
 Ichikawa T, Shimazaki J, Kamada T and the Working Group for
 Genitourinary Tumors.
 巻、ページ、年度 : 109:2873-2880, 2018.

『国際学会』

学 会 名 : International Symposium for 3 technologies in 3
 applications.
 開 催 日 : Nov. 21-23, 2018
 場 所 : Taipei.
 演 題 : Surgery under water: new stage of application for robot-
 assisted and laparoscopic surgery.
 演 者 : Igarashi T.

『国内学会』

学 会 名 : 市民公開講座（司会）
 開 催 日 : 2018年5月13日
 演 題 : 前立腺肥大症と前立腺癌

学 会 名 : 第107回東部泌尿器科学会
 開 催 日 : 2018年10月13日
 場 所 : 東京都
 演 題 : 当院における根治を目的とした前立腺癌治療の変遷
 演 者 : 稲原昌彦、石川見季、五十嵐辰男

学 会 名 : 日本性感染症学会第31回学術大会（座長）
 開 催 日 : 2018年11月24-25日
 場 所 : 東京都
 演 者 : 五十嵐辰男

学 会 名 : 第32回日本泌尿器内視鏡学会
 開 催 日 : 2018年11月27-29日
 場 所 : 仙台市
 演 題 : Endourology の管腔外臓器手術への応用
 演 者 : 五十嵐辰男、石井琢郎、井上啓史、納谷幸男

『講 演』

講 演 会 名 : 2018 年度第 2 回市民公開講座
 開 催 日 : 2018 年 7 月 28 日
 場 所 : 佐倉市、聖隷佐倉市民病院 6 階ホール
 講 演 名 : オシッコの話 トイレに近い、尿が出にくい
 講 演 者 : 五十嵐辰男

講 演 会 名 : 浦安エデンの園 シニアセミナー
 開 催 日 : 2018 年 10 月 8 日
 場 所 : 浦安市、浦安エデンの園
 講 演 名 : オシッコの話 トイレに近い、尿が出にくい
 講 演 者 : 五十嵐辰男

【眼科】

『国内学会』

学 会 名 : 第 122 回日本眼科学会総会
 開 催 日 : 大阪市、日本
 場 所 : 2018 年 4 月
 演 題 : 裂孔原性網膜剥離に対する手術前後での M-CHARTS による歪視量の変化
 演 者 : 佐藤宏樹, 昌原英隆, 小野田康孝, 永岡卓, 吉田いづみ, 坂本理之, 産賀真, 木下太賀, 前野貴俊

学 会 名 : 第 35 回日本眼循環学会
 開 催 日 : 2018 年 7 月
 場 所 : 松本市、日本
 演 題 : 虹彩ルベオーシスを伴う眼虚血症候群の眼血流変化を追えた一例
 演 者 : 山崎僚, 橋本りゅう也, 小山田瑞歩, 前野貴俊

学 会 名 : 第 273 回千葉眼科集談会
 開 催 日 : 2019 年 3 月
 場 所 : 千葉市、日本
 演 題 : 東邦大学医療センター佐倉病院眼科における佐倉市在住患者の裂孔原性網膜剥離発症率の検討
 演 者 : 山崎僚, 昌原英隆, 永岡卓, 吉田いづみ, 坂本理之, 産賀真, 木下太賀, 前野貴俊

【放射線治療科】

『国内学会』

学 会 名 : 日本医学放射線学会
開 催 日 : 2018年10月5日-7日
場 所 : 福岡
演 題 : M1、局所高度進行乳癌に対する放射線治療
演 者 : 川上浩幸

【耳鼻咽喉科】

『論 文』

雑 誌 名 : Journal of Clinical Rehabilitation(0918-5259)
題 名 : 【摂食嚥下リハビリテーションにおける機能評価】(Ⅱ章)疾患編
頭頸部がんの摂食嚥下機能評価
著 者 : 津田 豪太
巻、ページ、年度 : 27巻7号Page718-721

雑 誌 名 : 嚥下医学(2186-3199)
題 名 : 嚥下手術 私の術式(series13) 咽頭蓋管形成術
著 者 : 津田 豪太
巻、ページ、年度 : 7巻2号Page181-194

雑 誌 名 : 臨床栄養(0485-1412)
題 名 : 頭頸部癌の栄養障害 原因と対応
著 者 : 津田豪太
巻、ページ、年度 : 133巻5号Page698-702

雑 誌 名 : JOHNS(0910-6820)
題 名 : 【外来における嚥下のみかた】嚥下関連器官の診療
著 者 : 津田豪太
巻、ページ、年度 : 35巻3号Page299-301

雑 誌 名 : 嚥下医学(2186-3199)
題 名 : 嚥下手術 私の術式(series14) 輪状咽頭筋切断術・咽頭挙上併施
著 者 : 津田 豪太
巻、ページ、年度 : 8巻1号Page67-76

『国内学会』

学 会 名 : 第93回日本耳鼻千葉県地方部会
開 催 日 : 2018年7月29日
場 所 : 千葉
演 題 : 頭頸部癌治療後の食道完全閉鎖
演 者 : 津田豪太

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 34 回日本静脈経腸栄養学会・シンポジウム 日 : 2019 年 2 月 14-15 日 所 : 東京 題 : 聖隷佐倉市民病院摂食嚥下センターの取り組み 者 : 津田豪太、青木尚美、加藤純加、富田歩子、大木麻理子、松田裕美、 馬目美由紀、青木佐紀子、伊藤陽子、大島祐二
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 29 回日本気管食道科学会認定医大会・シンポジウム 日 : 2019 年 2 月 23-24 日 所 : 東京 題 : 加齢による嚥下障害のメカニズムと治療 者 : 津田豪太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 42 回日本嚥下医学会・シンポジウム 日 : 2019 年 3 月 8-9 日 所 : 福岡 題 : 地域でそして県内に展開する途切れない嚥下障害治療を目指して 者 : 津田豪太

『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : 第 16 回日本耳鼻咽喉科学会嚥下講習会 日 : 2018 年 4 月 1 日 所 : 東京 題 : 嚥下障害に対する栄養管理と気道管理 者 : 津田豪太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 第 15 回大阪摂食嚥下研究会・特別講演 日 : 2018 年 5 月 12 日 所 : 大阪 題 : 重度嚥下障害例の手術とリハビリテーション、栄養管理 者 : 津田豪太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 第 4 回北総摂食嚥下勉強会 日 : 2018 年 6 月 7 日 所 : 千葉 題 : 嚥下造影検査の見方と活かし方 者 : 津田豪太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 第 4 回八千代地区 STROKE 研究会・特別講演 日 : 2018 年 8 月 3 日 所 : 千葉 題 : チームとする嚥下治療 者 : 津田豪太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 第 12 回嚥下機能評価研修会 日 : 2018 年 10 月 28 日 所 : 愛知 題 : 嚥下障害に対する栄養管理と気道管理 者 : 津田豪太

講 開 場 演 演	義 催	名 : 第5回北総摂食嚥下勉強会 日 : 2018年12月6日 所 : 千葉 題 : 嚥下内視鏡の見方 者 : 津田豪太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 千葉県歯科医師会口腔機能管理支援事業地区研修会 日 : 2019年1月27日 所 : 千葉 題 : 嚥下障害の診断と治療 者 : 津田豪太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 日本歯科医師会 第1回嚥下機能評価研修会 日 : 2019年2月3日 所 : 東京 題 : 栄養管理と気道管理 者 : 津田豪太
講 開 場 演 演	義 催	名 : 第1回口腔機能低下・嚥下障害と栄養管理に関するセミナー 日 : 2019年3月17日 所 : 東京 題 : 口腔機能と嚥下障害 者 : 津田豪太

『講 演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 : 印旛市郡医師会講演会 日 : 2018年6月4日 所 : 千葉 名 : 急性期病院に求められる役割 者 : 津田豪太
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 : 聖隷佐倉市民病院市民公開講座 日 : 2018年6月9日 所 : 千葉 名 : 誤嚥性肺炎を予防しよう 者 : 津田豪太
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 : 東京歯科大学市川病院講演会 日 : 2018年12月2日 所 : 千葉 名 : のどを鍛えて肺炎予防 者 : 津田豪太
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 : 八千代リハビリ病院 講演 日 : 2018年12月5日 所 : 千葉 名 : チームでする嚥下治療 者 : 津田豪太